

2026 年度 大学入学者選抜 学生募集要項(出願ガイド)

薬学部 医療薬学科

● 編入学試験

※本要項は 2026 年度入学者選抜用(2025 年度実施試験)です。



【目次】

1. 入学者受入方針	1
大学の理念・目的、アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、 薬学部学生に求める学力	
2. 出願から入学手続きまでの流れ	5
3. 募集人数	6
4. 出願資格	6
5. 入試日程	6
6. 試験会場	6
7. 入学の時期及び年次	7
8. 出願書類及び送付先	7
9. 試験内容	8
10. 入学検定料	8
11. 受験票	8
12. 結果発表	8
13. 補欠、繰り上げ合格	8
14. 事前相談	9
15. 入学手続き	9
16. 奨学金制度	10
17. 入学前教育	10
18. 成績開示請求	10
19. 受験上の注意事項	11
20. Q & A	12

はじめに

「2026 年度大学入学者選抜学生募集要項（薬学部医療薬学科編入学試験）」は、入学試験の概要、試験内容、出願手続き方法などを記載していますので、熟読し内容を良く確認してください。ご不明な点がありましたら、入試事務室までお問い合わせください。

1. 入学者受入方針

大学の理念

湘南医療大学は「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」をもって建学の理念とする。

人とのふれあいを通して、他者を思いやり、生あるもの全てに感謝し、その人らしさを大切にする教育を実践し、すべての人々の幸せに役立つことを期する。

大学の目的

湘南医療大学は、教育基本法及び学校教育法と「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」の理念に基づき、高度な知識と技術とともに、豊かな人間性を育み、創造的かつ実践的な教育研究を通じて、地域社会に貢献することを目的とする。

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

薬学部は、次のような学生を求め、受け入れます。

本学薬学部は、理念及び教育目標に共感し、本学の伝統を受け継ぎ、本学の教育研究環境において、自ら興味や関心をもって主体的に学び、薬学の専門職業人になるという強い意志を有して成長できる医療人の養成を目指し、以下に、「学力の三要素」の項目に対応させて、養成する人材像（DP）、教育課程編成方針（CP）を踏まえて、本学部が求める資質、能力、意欲を持った学生を広く受け入れる。

また、大学は「朋に学び、成長する場」であるため、お互いの価値観を尊重し合い、協働できる学生を求める。

◆知識・技能

（１）高等学校の教育内容を幅広く学修している。

（２）薬学の知識技術を修得するために必要な基礎学力を有する人

大学で薬学を学ぶためには、高等学校において「生物、化学、数学、英語」の基礎学力を確実に身につけておく必要がある。

- ・「化学」は、薬の多くは有機化合物であるため、その知識が薬の様々な有機化合物の化学構造と反応の理解や構造を学ぶ上で重要である。
- ・「生物」は、臨床実践できる薬剤師において、薬の作用だけではなく、人間の身体の仕組みや疾患の発症から治療まで幅広い知識を修得するために重要である。
- ・「数学」は、科学の一部である薬学を学ぶ上で、基本的な知識が薬学に役立つだけでなく、数学的・論理的なものの考え方自体が薬学全体にとって重要である。
- ・「英語」は、グローバル化が進む医療分野での課題に向き合うために世界の共通言語として重要である。

◆思考・判断・表現

（３）基礎学力を応用する力やものごとを理論的に思考する力を有する人

（４）地域社会の諸問題（健康、医療、福祉等で抱える問題）や薬学への深い関心・興味を持ち、それらについて自らの考えを表現する力を有する人

(5) 豊かな人間性、高い倫理観を持ち、自主的に社会貢献できる人

◆主体性・多様性・協働性

(6) 多様性を尊重し、意見の異なる人々と協調し、コミュニケーション能力を高めたいと望む人

(7) 主体的に課題を発見し、問題解決に向けて意欲的に行動できる人

(8) 自己管理能力に優れた人

ディプロマ・ポリシー（授与する学位と方針）

薬学部医療薬学科に6年以上在学し、教育理念を実現するために編成された教育課程を履修して卒業に必要な単位を修得し、以下の資質を身につけた学生に卒業を認定し、「学士（薬学）」の学位を授与する。

(1) 社会的責任感と使命感、倫理観を有し、国際社会の発展に貢献できる

- ・医療人として、豊かな人間性と幅広い教養
- ・薬剤師として、人の命と健康な生活を護る高い倫理観、使命感の涵養
- ・国際社会における様々な価値観についての理解と国際社会の発展に貢献できる力

(2) 専門的な知識・技術を発揮することができる

- ・高度化した医療に対応し得る薬学の基礎能力を有し、「薬学基礎」、「衛生薬学」、「医療薬学」、「薬学臨床」及び「実務実習」の学修を通じて、臨床応用に繋がる専門的な知識・技術を発揮する能力・正しい診療支援ができる能力

(3) 地域の健康についての知識・教養を身につけている

- ・地域の保健・医療・福祉・教育および健康増進、公衆衛生についての知識・教養・超高齢社会における地域での慢性期医療と薬剤師の役割を考える多面的思考力

(4) 主体的に考え、他者と協調して行動し、発信することができる

- ・ものごとを探求し、客観的に分析する力、様々な情報を体系化して整理する力、それらをわかりやすく表現する力
- ・実務実習の経験を通じた、主体性と多職種やチームで協働できるコミュニケーション力、実践力、課題解決能力

(5) 生涯にわたり自主的に学び続けることができる

- ・医療人として自ら新しく学び続けるために必要な、計画性と継続性、及び態度を形成する力

薬学部学生に求める学力

【英語】

本学の英語教育では豊かな人間性と専門的知識を修得し地域社会に貢献できる医療人として仕事の間や研究の場で必要とされる英語力を養い、その英語力に基づいて問題を発見および解決できる人材を養成することを目指します。

そのため本学を志望する学生は、こうしたカリキュラムに対応できるように高等学校までの教育課程で課される「読む・聞く・話す・書く」という4技能を総合的に学習し、英語のコミュニケーションに不可欠な理解力と表現力を備えていることが求められます。具体的には、高等学校の教育課程の範囲内で以下の英語力を活用できるということです。

(1) 受け取った英語を正しく理解する読解・聴解のための英語力

(2) 仕事や学校など、身近な場面で取り上げられる話題について英語で応対できる英語力

(3) 自分の関心のある題材に関して自分の考えを論理的な英文で表現できる英語力

さらに、こうした基礎的な英語力に加えて、言語の背景にある社会や文化への理解を深め能動的なコミュニケーションを図る姿勢と有益なコミュニケーションのための論理的思考と創造性を養う姿勢を身につけることが期待されます。

【理科】

（化学）

化学は自然科学や科学技術が関連する様々な分野において、問題の本質を見つけ、その課題を解決するためのツールとなる教科です。特に薬学は自然科学の応用分野であり、生体や環境に対する医薬品を含む化学物質等の影響を理解するために、理科系の学力が重視されます。このような観点から、本学を受験する皆さんには、高等学校の教育課程の範囲内で、以下の知識・能力を習得しておくことが求められます。

- (1) 物質の構造と状態に関する基本的な知識
- (2) 物質を構成する粒子の構造や結合、物質の三態と状態変化に関する基本的な知識
- (3) 物質の変化に関する基本的な原理・法則を理解する力と活用する能力
- (4) 化学変化とエネルギーの関係、酸化還元反応の応用としての電池や電気分解の知識、化学反応の速さと化学
- (5) 平衡に関する知識、また、単なる計算力を問うのではなく、これらの知識を定量的に考察する能力
- (6) 無機化合物、有機化合物、高分子化合物に関する基本的な知識
- (7) 典型元素・遷移元素の単体及び化合物の性質と反応、脂肪族炭化水素・芳香族炭化水素の構造と反応
- (8) 天然高分子・合成高分子の性質と構造に関する知識

（生物）

病気の成り立ちや医薬品の作用・副作用は、様々な生体分子、細胞、器官が複雑に関連した現象であり生命現象を科学的・体系的に理解していくための基礎として、生物学は薬学を学ぶ上でとても重要です。本学薬学部に入学者には、理科では受験科目である化学だけではなく、高等学校の教育課程の範囲内で、以下の基礎学力を身につけておくことが求められます。

- (1) 生物の特徴、生物の多様性と共通性、細胞とエネルギーに関する基本的知識
- (2) 遺伝子とその働き、遺伝情報とDNA、遺伝情報の分配、遺伝情報とタンパク質の合成に関する基本的知識
- (3) 生物の体内環境とその維持のしくみ、免疫に関する基本的知識
- (4) 生物の生態系、気候とバイオーム、生態系と物質循環、生態系のバランスと保全に関する基本的知識

（物理）

薬学部では、薬の分子から、錠剤や軟膏剤など目に見える実際の薬、さらに薬が働く人体に至るまでさまざまなスケールで、さまざまな物質の性質や挙動を理解する必要があります。また、分子間・物質間の相互作用も重要となります。その根底には共通の物理法則があります。また、物質の分析や診断に使われる手法も物理的な現象を応用したものであり、その原理を適切に理解することが要求されます。従って、高校で学ぶ力学や電磁気学の基礎は、いろいろな形で薬学に関係してきます。そこで、本学に入学してくる学生には、物理の学力に関して以下のことを求めます。

- (1) 物理量にはスカラー量とベクトル量があることを理解しており、ベクトルの計算を物理学に適用できる
- (2) 運動の法則を十分に理解しており、力・加速度・質量・エネルギー・仕事などの相互関係を説明できる
- (3) 等速円運動などの単純な運動について、数式や図を用いて説明できる
- (4) 波動の具体例を挙げ、波の性質を表す量や波の特徴を説明できる
- (5) クーロンの法則、電場と電位、電磁誘導など、電磁気学の基礎概念について理解している

【数学】

本学薬学部医療薬学科の数学教育では、医療現場などで必要とされる数学力・計算力を身に付けさせ様々な課題・問題に対して論理的に思考し解決することができる人材の養成を目指します。数学力・計算力は、処方箋に記載された薬の量を正しく計算したり、薬の特徴を明らかにするといった場面で要求さ

れます。このような理由から、本学科では数学と科学計算演習を必修科目として定め、これらを履修することで薬学に必要な数学力・計算力を養っていきます。

これらのカリキュラムに対応できるように、本学を志望する学生は高等学校の教育課程に基づく下記の基本的な数学的知識と技法を習得しておくことが求められます。

- (1) 方程式、二次関数、度数分布とヒストグラム、分散と標準偏差
- (2) 式と証明、三角関数、指数関数、対数関数、微分・積分の考え
- (3) 場合の数と確率、確率分布、正規分布

2. 出願から入学手続きまでの流れ

1. 出願資格の確認

出願前に必ず出願資格（6 ページ）を確認してください。出願資格について不明な点がある場合は、入試事務室までお問い合わせください。

2. 出願準備

出願書類は本学ホームページからダウンロードするものと、出身大学等に請求するものがあります。出願書類一覧（7 ページ）を確認して早めに準備を行ってください。

3. 入学検定料の支払い

指定口座に入学検定料をお振り込みください。振込み手数料は出願者の負担となります。

4. 出願書類の確認、郵送

出願書類一覧（7 ページ）を参考に書類に不備がないか確認してください。書類は郵送での提出となります。出願期間最終日の消印有効となりますのでご注意ください。

5. 受験票の印刷

受験票は出願書類を確認後、試験区分ごとに出願期間受付終了後から試験前日までに入学願書記載のメールアドレスに通知しますので、必ず印刷して試験当日に持参してください。

6. 受験

受験票を持参し、時間に余裕を持って試験会場へお越しください。事前に「受験上の注意事項（11 ページ）」をご確認ください。

7. 結果発表

合否結果は入学願書記載のメールアドレスに通知します。メール等による問い合わせにはお応えできません。

8. 入学手続き

合格者には合格通知書及び入学手続き案内を郵送します。案内に従い指定期日までに入学手続き（入学金等の支払い及び必要書類の提出）を行ってください。

不合格者には郵送による通知は行いません。

【事前相談】

出願書類の確認、入学した場合の年次等、事前相談を受付けますので、9ページの「14.事前相談」を確認し、7ページの「8.出願書類及び送付先」の No.4、5、6 をご準備ください。

書類受理から概ね 1 ヶ月以内に結果をお知らせします。なお、事前相談は任意のため行わなくても出願することは可能です。

3. 募集人数

試験区分	募集人数
I 期	若干名
II 期	

4. 出願資格

次の（１）～（５）のいずれかに該当する者

- （１）短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む。）を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者
- （２）高等専門学校を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者または 2026 年 3 月卒業見込みの者
- （３）専修学校の専門課程（修業年限が 2 年以上、総授業時数が 1,700 時間以上又は 62 単位以上であるものに限る）を修了した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者
- （４）修業年限が 2 年以上その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校専攻科修了者または 2026 年 3 月卒業見込みの者
- （５）他の大学を卒業（学士を取得）した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者

5. 入試日程

試験区分	I 期	II 期
出願期間 ※	2026 年 1 月 5 日（月） ～1 月 14 日（水）	2026 年 2 月 12 日（木） ～2 月 25 日（水）
試験日	2026 年 2 月 1 日（日）	2026 年 3 月 14 日（土）
結果発表日	2026 年 2 月 4 日（水）	2026 年 3 月 18 日（水）
入学手続締切日	2026 年 2 月 18 日（水）	2026 年 3 月 26 日（木）

※出願書類は、出願期間最終日の消印有効となりますので、ご注意ください。

6. 試験会場

湘南医療大学東戸塚キャンパス 保健医療学部棟または薬学部棟
 （所在地）保健医療学部棟 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48
 薬学部棟 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-10

※出願締切後、試験前日までに入学願書記載のメールアドレスに通知いたします。

7. 入学時期

- (1)入学の時期 2026 年 4 月
(2)入 学 年 次 選考結果と合わせて通知します。

8. 出願書類及び送付先

(1) 出願書類一覧

No.	書類名	説明
1	入学願書	本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入してください。顔写真は所定の位置にしっかりと貼り付けてください。
2	志望理由書	本学ホームページからダウンロードし、800～1,000 字以内で志望理由を記入してください。
3	入学検定料振込連絡票	本学ホームページからダウンロードし、入学検定料の振込み控え（写）を貼り付けてください。
4	卒業証明書、卒業見込証明書	在籍していたまたは在籍中の大学等が発行した卒業証明書または卒業見込証明書を提出してください。
5	成績・単位修得証明書	卒業または在籍する学校等が発行したもの。 卒業、在籍した <u>全ての大学等のもの</u> を提出してください。
6	履修内容がわかるシラバス	卒業、在籍した大学ホームページ等から履修内容がわかるシラバスの全ページを印刷・提出してください。 卒業、在籍をした <u>全ての大学等のもの</u> を提出してください。 ※成績・単位修得証明書に記載された全ての科目

※証明書（No.4 及び 5）に関する注意事項

- ・発行から 3 ヶ月以内のもので、発行元（大学等）で厳封されたもの。
- ・証明書が出願者の氏名表記と異なる場合は、戸籍謄本等の変更がわかる書類を添付のこと。
- ・外国語で記載された証明書は、日本語訳を添付のこと。（シラバス除く）

(2)送付先

上記出願書類を市販の角形 2 号封筒に入れ、表面に「薬学部編入学試験出願書類在中」と朱書きして、郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」にて下記へ郵送してください。
出願書類は、出願期間最終日の消印有効となりますので、ご注意ください。

〒244-0806
神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48
湘南医療大学 入試事務室 あて

9. 試験内容

(1) 試験科目

学力試験（マークシート方式）

理科（化学基礎、化学）、試験時間 60 分、配点 100 点

面接試験

個人面接 15 分程度、配点 20 点

合計 120 点満点

(2) 試験時間

受付 9：00～

事前説明 9：40～

学力試験 10：00～11：00

面接試験 学力試験終了後、順次開始します。

10. 入学検定料

35,000 円

下記口座にお振り込みください。振込み手数料は出願者の負担となります。一度振り込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

金融機関名 三菱 UFJ 銀行横浜駅前支店

口座種類、番号 普通 2443791

口座名義人 学校法人湘南ふれあい学園（ガク・ショウナンフレアイガクエン）

11. 受験票

本学で出願書類を確認後、試験区分ごとに出願期間受付終了後から試験前日までに入学願書記載のメールアドレスに通知しますので、必ず印刷して試験当日に持参してください。

なお、受験票には指定サイズの写真を貼り付けてください。

12. 結果発表

合否結果は、結果発表日に入学願書記載のメールアドレスに通知いたします。電話、メール等による問い合わせにはお応えできませんので、ご了承ください。

13. 補欠、繰り上げ合格

補欠は合格ではありませんが、合格者の入学手続き状況により欠員が生じた場合に限り、順次繰り上げ合格を行います。繰り上げ合格となる場合は入学願書に記載された電話番号に連絡します。入学の意思を速やかに回答していただくので、事前にご家族などと相談しておいてください。入学の意思が確約できない場合は次の補欠者を繰り上げます。補欠、繰り上げ合格の詳細は、結果通知書に同封いたします。

なお、繰り上げ状況等の質問にはお応えできませんので、ご了承ください。

14. 事前相談

試験区分	I 期	II 期
受付期間	2025 年 11 月 5 日（水） ～2025 年 11 月 14 日（金）	2025 年 12 月 12 日（金） ～2025 年 12 月 25 日（木）

※相談の申込は入試事務室（045-821-0115）までお電話下さい。

15. 入学手続き

合格者には合格通知書とあわせて「入学手続き案内」を郵送いたします。案内をよく読んで指定期日までに手続きを行ってください。

必要書類の提出と下記表の「入学手続き時」の合計金額（入学金、授業料、施設整備費）の一括納入をもって入学手続き完了となりますので、ご準備をお願いします。

指定期日までに入学手続きが完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学取消となります。なお、入学手続き締切日の延長は一切できません。

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、速やかに入試事務室までご連絡ください。

2026 年 3 月 27 日（金）の 15:00 までに申し出た場合は、入学金を除く納入金について振込手数料を差し引いた金額を返金します。なお、返金には手続き書類到着から約 1～2 ヶ月かかります。

※入試事務室は土日・祝日を除く 9～17 時受付となります。

項目	初年度		次年度以降	
	入学手続き時	後期	前期	後期
入学金	330,000 円	—	—	—
授業料	650,000 円	650,000 円	650,000 円	650,000 円
施設整備費	195,000 円	195,000 円	195,000 円	195,000 円
合計	1,175,000 円	845,000 円	845,000 円	845,000 円

※教科書、白衣等の副教材は別途購入となります。

16. 奨学金制度

(1) ふれあいグループ奨学金

ふれあいグループの選考基準に基づき、本学学生に学業継続の支援を目的として貸与します。
詳しくは、入学後に配布する案内をご確認ください。

種別	奨学資金（返済免除条件有）
月額金額	50,000 円 最長 6 年（月額 50,000 円）貸与した場合は、総額 3,600,000 円
貸与資格	学業、人物共に優れ、かつ心身ともに健康であり、経済的な理由により修学が困難な学生で、本学卒業後、ふれあいグループの病院施設に薬剤師として就業する意志が確実な学生
貸与期間	最長 6 年 ※休学・留年期間は除く
返還	本学卒業後、ふれあいグループの病院施設等に就職し、6 年以上勤務した場合は貸与額及び利息の返済が免除されます。

(2) その他主な奨学金・支援制度等

- ・独立行政法人日本学生支援機構奨学金（日本学生支援機構ホームページ参照）
- ・高等教育の修学支援新制度の利用も可能
- ・神奈川県、横浜市等の地方自治体の奨学金（各都道府県市区町村のホームページ参照）
- ・国の教育ローンおよび学園提携ローン制度

17. 入学前教育

薬学部では基礎学力の向上だけでなく友人をつくるなど、早期に大学生活に慣れることを目的として、全入学予定者を対象に対面型講習を中心とした独自の入学前教育プログラムを実施しますので必ず受講してください。

教材費は実費負担となり、使用の有無に関わらず返金できませんので予めご了承ください。入学前教育に関する詳細は「入学手続き案内」にてお知らせします。

18. 成績開示請求

成績の開示は、以下の開示対象者に該当する場合に限り請求を受け付けます。開示対象者であるかどうかをよく確認した上で請求を行ってください。なお、成績開示は開示対象者本人に対して行うものであり、開示対象者本人以外からの問い合わせにはお応えできません。

開示対象者	各試験の不合格者。なお、補欠者で繰上げ合格となった方は対象外です。
開示期間	2026 年 4 月 13 日（月）10：00 ～4 月 24 日（金）17：00
請求方法	開示を希望する 3 日前までに入試事務室へご連絡ください。
開示成績	①各科目の点数、②面接等の評価点数
開示場所	湘南医療大学 入試事務室
その他	当日は「受験票」と「本人確認書類」（免許証・学生証等）をご持参ください。

19. 受験上の注意事項

1. 試験は、予め指定された会場で受験してください。
2. 試験当日は時間に余裕を持って試験会場に入り、入場後は試験監督の指示に従ってください。
3. 試験開始時刻に遅刻した場合は試験開始から 20 分以内であれば受験を認めます。この場合、試験時間の延長はなく他の受験者と同じ終了時間になります。公共交通機関の遅延による場合は、この限りではありませんので係員に申し出てください。
4. 受験票は試験当日必ず持参してください。受験票の紛失または忘れた場合は、係員に申し出て再発行手続きを行ってください。
5. 試験会場では必ず自分の受験番号が書かれた席に着き不要なものはかばん等に入れてください。
6. 試験中は、常に受験票を指定された机の上に置いてください。
7. 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末やウェアラブル端末（腕時計型等）等の通信機器は身につけてはいけません。必ず電源を切ってかばん等に入れてください。
8. 机上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(時間表示のみのもの)、眼鏡、鉛筆キャップ以外は置くことができません。風邪等の理由でティッシュペーパー、ブランケット等の使用を希望する場合は、試験監督に申し出て許可を得て使用してください。その他、事情により必要なものがある場合は、事前に入試事務室に確認してください。
9. 問題冊子は試験開始の指示があるまで絶対に開かないでください。
10. 受験番号、氏名、解答等は、解答用紙の指示された箇所に記入してください。
11. 試験監督の試験終了の指示に従って直ちに筆記用具を置き、解答をやめてください。着席したまま試験監督の指示に従ってください。
12. 試験開始後は試験監督の指示があるまで退場できません。また、途中退場はできません。
13. 問題用紙・解答用紙はすべて回収します。持ち帰ることはできません。
14. 試験の際、不正行為があった場合及び試験監督の指示に従わない場合は、全試験無効となり退室させることがあります。内容の程度により無効、または採点の対象外となる場合があります。
15. 体調が悪くなった時は、試験監督に申し出てください。救護室での休憩は認めますが、その分の試験時間の延長はできません。
16. 明らかに体調が悪い（咳き込んでいるなど）場合や試験監督または係員が体調不良者と判断した場合は、試験中であっても救護室での診察を指示することがあります。なお、それらに伴う試験時間の延長はありません。
17. 試験会場の換気のため扉や窓の開放を行う場合がありますので、上着など暖かい服装を持参してください。
18. 試験会場は外履きのまま入れるので、上履きは不要です。
19. 当日の状況や試験時間により、面接試験が午後になる場合があります。必要に応じて昼食を用意してください。
20. 試験会場への車での来校はできません。また、試験会場周辺の交通の妨げにもなりますので送迎等もご遠慮ください。
21. 身体などに障がいがある受験者は、事前に入試事務室に連絡し、受験に必要な特別措置及び修学上の諸注意を確認してください。なお、入学試験当日や入学後に個々の状況に応じた配慮を必要とすることがありますので、医師の診断書等を提出していただく場合があります。
22. 試験会場においては、ここに記載した注意事項を含めすべて試験監督の指示に従ってください。

入学試験当日の不測の事態発生時における試験実施方法等については、本学ホームページでお知らせします。必ず確認し不明な場合は入試事務室へ確認してください。

20. Q & A

(Q1) 学力試験はどのような問題が出ますか。

(A1) 一般選抜と同じ問題を出題します。

(Q2) 過去問はありますか。

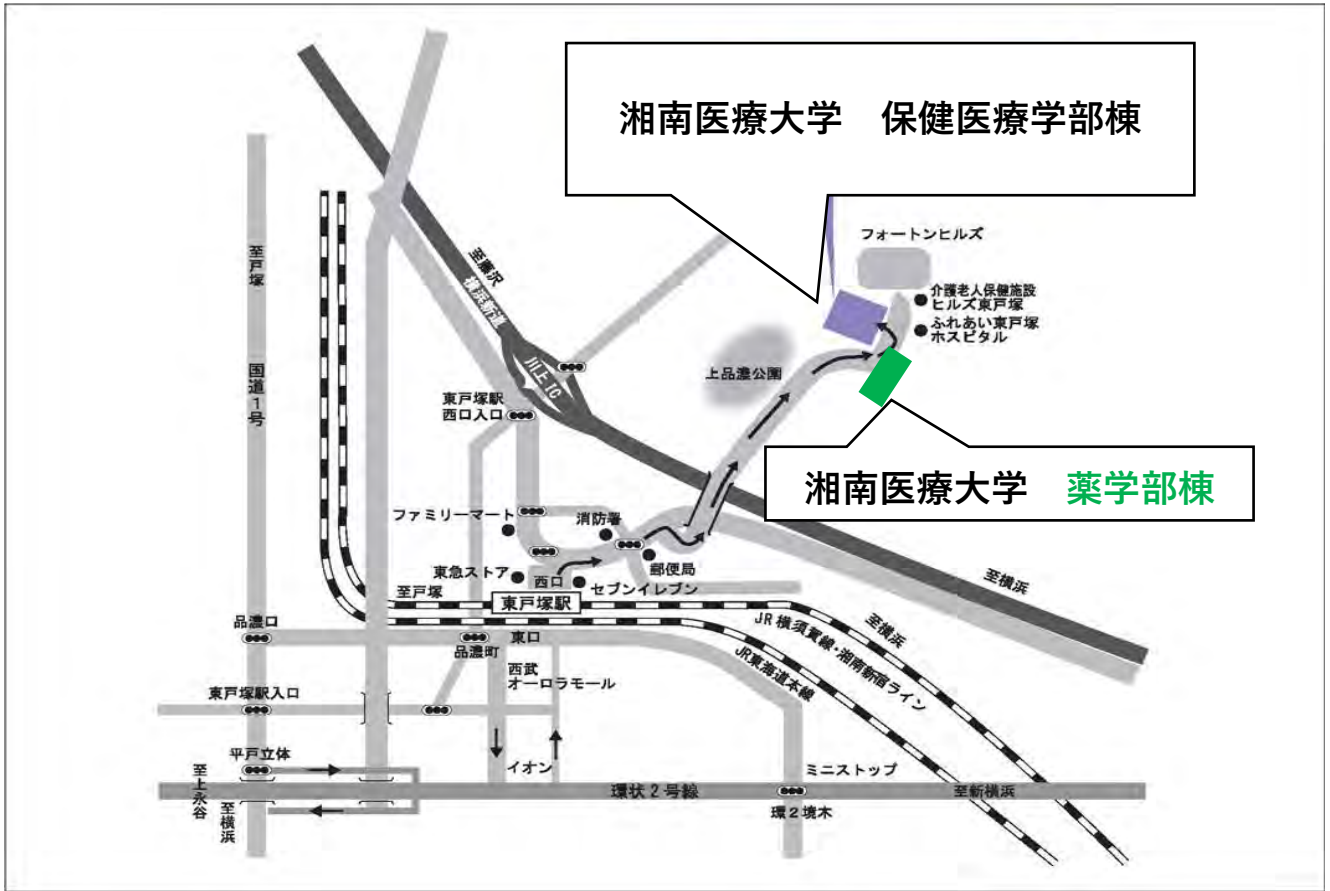
(A2) 請求いただければ過去の入試問題をお送りいたします。

(Q3) 出願書類に「履修内容がわかるシラバス」がありますが、この使用目的は何ですか。

(A3) 前大学等で修得した科目、単位等が本学の単位として認定できるかを審査し、入学年次を決めるためです。本学を受験するまでに複数の大学等を卒業している場合、全ての大学等の「履修内容がわかるシラバス」が必要となります。

(Q4) 入学の年次はどのように決定されますか。

(A4) 出願書類を前提に当日の試験を総合的に判断して決定致します。
入学年次は合格通知書に記載しますのでご確認下さい。



【住所】

保健医療学部棟 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

薬学部棟 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-10

【アクセス】

JR（横須賀線・湘南新宿ライン）東戸塚駅西口徒歩 15 分

※湘南新宿ラインは、東戸塚駅に停車しない電車もありますのでご注意ください。

※大学近隣に駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

【問い合わせ先】

学校法人湘南ふれあい学園

湘南医療大学

入試事務室

〒244-0806 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

●E-mail : nyushi@sums.ac.jp

●TEL : 045-821-0115

●受付：月～金曜日 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)